

やさい週間情報(第2号)

平成29年4月14(金)

全農あおもり やさい花き課

品名 ながいも No.1

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A4L	7,000~6,500	7,000~6,500	-	1本売り (2L・L) 498~398円	本県産中心に北海道産の販売。 先週に引続き、気温が上昇していることや、本県産・北海道産共に総体量が少ないことから、相場は保合で推移した。 売場は太物・C品等のカット販売中心の棚構成となっており、C2Lを中心に引合いが強まっている。太物との価格差からL級についても荷動きは回復傾向にある。 来週について、本県産の入荷量は微減となるが、市況は保合で推移する見込み。
		A3L	7,000~6,500	7,000~6,500			
		A2L	6,000~5,500	6,000~5,500			
		A L	5,000~4,800	5,000~4,800			
		A M	4,400~4,200	4,400~4,200			
		B4L	6,000~	6,000~			
		B3L	6,000~	6,000~			
		B2L	5,500~	5,500~			
		B L	4,800~4,500	4,800~4,500			
		B M	4,200~	4,200~			
		C2L	4,200~	4,200~			
C L	3,800~	3,800~					
名古屋	本県産 北海道産	A4L	6,500	6,500	なし	1本売り 498~398円	本県産・北海道産中心の販売となっている。 消費地の気温上昇に伴い、特売等の販売企画も組まれていることから引合いは強まっている。特に、カット販売用の2L以上の太物中心に引合いは強まっている。 来週についても、引続き、流通量の少なさと販売企画の多さから引合いはさらに強まるものと思われる。
		A3L	6,500	6,500			
		A2L	6,000	6,000			
		A L	5,200	5,200			
		A M	4,200	4,200			
		B4L	6,000	6,000			
		B3L	6,000	6,000			
		B2L	5,500	5,500			
		B L	4,700	4,700			
		B M	4,000	4,000			
		C2L	4,400~4,200	4,400~4,200			
C L	3,800~3,700	3,800~3,700					

品名 ながいも No.2

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
大阪	本県産 北海道産	A4L	7,000~6,500	7,000~6,500		カット 68~88円/100g	北海道産（業者物が主体）を中心に本県産の販売。 北海道産の入荷量は増えてきているが、全体的に荷動きは良化傾向であるため、L級の引合いは他階級に比べると弱いものの、価格は強保合での推移となった。 来週についても、北海道・本県産とも入荷量は横ばいとなることと、荷動きが良化傾向であることから、強保合推移となる見込み。
		A3L	7,000~6,500	7,000~6,500			
		A2L	6,000~5,600	6,000~5,600			
		A L	5,200~5,000	5,200~5,000			
		B4L	6,000~5,800	6,000~5,800			
		B3L	6,000~5,800	6,000~5,800			
		B2L	5,500~5,200	5,500~5,200			
		B L	4,800~4,500	4,800~4,500			
		C2L	4,200~4,000	4,200~4,000			
		C L	3,800~3,500	3,800~3,500			
九州	本県産	A4L	7,000~6,800	7,000~6,800		カット 100g 98~78円	降雨続きで青果物全般に荷動きが鈍い中、ながいもは売価高の影響はあるものの、入荷量の少なさに加え気温の上昇により、太物を中心に価格は強めで推移している。 量販店では、1本売りは売価が合わず、カット販売中心の品揃えとなっていることから、引続きA・B品の太物中心の荷動きに変化はない見込み。
		A3L	7,000~6,800	7,000~6,800			
		A2L	6,500~6,300	6,500~6,300			
		A L	6,000~5,800	6,000~5,800			
		B4L	6,000~5,800	6,000~5,800			
		B3L	6,000~5,800	6,000~5,800			
		B2L	5,500~5,300	5,500~5,300			
		B L	5,200~5,000	5,200~5,000			
		C2L	4,000~3,800	4,000~3,800			
		東北	本県産 北海道産	A4L			
A3L	6,500~6,200			6,500~6,200			
A2L	6,000~5,500			6,000~5,500			
A L	5,200~5,000			5,200~5,000			
B4L	6,000~5,800			6,000~5,800			
B3L	6,000~5,800			6,000~5,800			
B2L	6,000~5,800			6,000~5,800			
B L	4,500~			4,500~			
C2L	4,200~3,800			4,200~3,800			
C L	3,800~3,700			3,800~3,700			

品名 に ん に く

事務所	主産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A 2 L A L A M	2,000~ 2,200~ 2,200~	2,000~ 2,200~ 2,200~	—	L 1 P 298~258 円 M 1 P 198~178 円 中国産 3 P 100 円 ｽ^ ｲ産 1 P 158~98 円	本県産氷温品・C A 品中心の販売。 今週から氷温品・C A 品の販売開始となり、在庫もほぼない状況だったことから、スムーズな切替となった。 来週についても、極端な入荷量の増減はなく、市況については、保合で推移する見込み。
名古屋	本県産	A 2 L A L A M B 2 L B L B M	2,000 2,200 2,200 1,800 2,000 2,000	2,000 2,200 2,200 1,800 2,000 2,000		L 1 P 298~198 円	本県産中心の販売となっている。 C A 等の貯蔵品へ出荷が移行された中で、品質面の良さと計画的な入荷が続いているものの、末端消費の鈍さ等から販売企画の少ないM級中心に荷動きは緩慢な状況にある。来週については、連休需要を控え、幾分荷動きは回復するものと思われる。
大阪	本県産 中国産	A 2 L A L A M B 2 L B L B M	2,200~2,000 2,300~2,200 2,200~ 2,000~1,800 2,000~ 2,000~	2,200~2,000 2,300~2,200 2,200~ 2,000~1,800 2,000~ 2,000~		L 1 P 298 円	本県産中心の販売。 先週に引続き、流通在庫がほとんどない状態での入荷となったことと、まだ全社で販売していないことから引合いは依然として強い状況にある。 来週も、全社に行き渡るほどの数量ではないことから、同様の傾向が続く見込み。
九州	本県産	A 2 L A L	2,200~2,000 2,400~2,200	2,200~2,000 2,400~2,200		L 1 P 298~258 円	C A ・氷温品の入荷となり、若干 2 L 級の割合が多い懸念はあるが、流通在庫になるほどでもなく、L 級を中心に引合いが強い状態で推移している。 管内へは今週で 2 回目の入荷となり、品質面の問題もなく、L 級は引続き引合いが強く、2 L 級を含め全般的に価格は保合傾向で推移する見込み。

品名 にんにく No.2

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東北	本県産	A 2 L A L A M	2,000~ 2,200~ 2,200~	2,000 2,200 2,200	なし		<p>本県産中心の販売。 東北地区については、今週よりCA・氷温品の入荷が開始となった市場もあり、引続き引合いは強く、市況は強保合推移となっている。 来週についてはCA・氷温品の入荷が微増となるものの、各社不足感は消えておらず市況は強含み推移の見込み。</p>

品名 ごぼう

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 九州産	10 kg A 2 L A L A M 4 kg A 2 L A L A M	2,000~ 2,800~2,500 2,800~2,500 800~ 900~ 1,000~	2,000~ 2,800~2,500 2,800~2,500 800~ 900~ 1,000~		L 1 P 258~198 円 L ハーフ 258~198 円 新ごぼう 2 P 198~178 円	<p>本県産および九州産（新ごぼう）の販売。 今週は気温の上昇から引合いが弱まっている中で、本県産春掘りの入荷が多く、市況は一段下げて推移した。系統外の安価な転送品が非常に多く、厳しい販売状況となっている。 来週も、量販店の売場が極端に広がることはなく、荷動きの鈍い状況は続く。市況については弱含みの見込み。</p>
名古屋	本県産 九州産	A M A 2 M A S A 2 S	2,600~2,500 2,200~2,100 1,500~1,400 1,200~1,000	2,600~2,500 2,200~2,100 1,500~1,400 1,200~1,000	多い	【本県産】 2 M 2 本入 258~198 円 【九州産洗い】 200 g 198 円	<p>本県産・九州産（新ごぼう）中心の販売となっている。 本県産の売場は確保されているものの、気温上昇による末端消費の鈍さと、集中的な入荷が続いていることから、価格は下げ基調で推移している。 来週についても、出荷の終盤を迎えるものの、流通在庫の多さと売場が縮小傾向にあることから、引続き、荷動きは緩慢な状況が続くものと思われる。</p>

品名 ご ぼ う No. 2

事務所	主 産 地	主 力 級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状 況	小売り 状 況	販 売 状 況
大 阪	本 県 産 北 海 道 産 群 馬 産	A 3 L A 2 L A L A M A 2 M A S A 2 S	2,200~2,000 2,500~2,200 2,700~2,500 2,700~2,500 2,700~2,500 2,400~2,200 1,600~1,200	2,200~2,000 2,500~2,200 2,700~2,500 2,700~2,500 2,700~2,500 2,400~2,200 1,600~1,200		2 Mハーフ 158 円 S 2 P 198 円	<p>関東産を中心に、本県産の販売。</p> <p>関東産・本県産ともに減少傾向で入荷量は少ないものの、末端消費は活発でないことから、量販店や学校給食等で注文が入っているL級・S級以外の階級は荷動きが良くない状況が続いており、価格は弱含み推移となった。</p> <p>来週についても、荷動きの鈍さは続くものの、入荷量は少ないことから価格は保合推移となる見込み。</p>
九 州	本 県 産	A 2 L A L A M	2,800~2,600 3,200~3,000 3,200~3,000	2,800~2,600 3,200~3,000 3,200~3,000		M2P 298 円	<p>鹿児島県産ごぼうが、3月の冷え込みから4月後半からの入荷見込みで、本県産も一定量の入荷となり荷動きは良好ではないものの、価格は保合傾向で推移している。</p> <p>業務・加工関係からの引合いは強いものの、量販店向けの荷動きは鈍いままとなっており、価格もM・2M級が弱めの相場展開となっている。</p>
東 北	本 県 産	4 kg A 2 L A L A M	900~800 1,000~900 1,100~1,000	900~800 1,000~900 1,100~1,000			<p>本県産中心の販売。</p> <p>先週に引続き、気温の上昇からごぼうの売場が狭まっており、荷動きは緩慢になりつつある。また3月末より春掘りの入荷も増加してきており、市況は弱含み推移。</p> <p>来週についても、荷動きの鈍い状況が続くものと思われ、市況は弱含み推移の見込み。</p>